

であい寄席

in 鎌倉

お楽しみ話芸の世界
第33回 春亭

会場 鎌倉 安国論寺(再)

出演

落語 古今亭菊龍

落語 三遊亭神楽

落語 古今亭志ん五

落語 三遊亭鳳笑

講談 田辺凌天

出演者は変更になる場合があります。
上記は出演順ではありません。

であい寄席

主催 であい寄席実行委員会
後援 立正大学学園/立正大学/協賛 日蓮宗新聞社
立正大学同窓会/立正高等学校同窓会

日時 令和7年5月24日(土曜日)

受付開始 午後12時30分

開演 午後1時30分(終演予定 午後4時30分予定)

会場 鎌倉市大町 安国論寺(鎌倉市大町4丁目4-18)
☎0467-22-4825

木戸 3,000円(学生1,500円、中学生以下無料)

木戸銭は当日、受付にてお支払いください。

○この催しは予約は不要。どなたでもお楽しみいただけます。お気軽にどうぞ。

お問い合わせ であい寄席実行委員会 楽天舎書房内 〒113-0022 東京都文京区千駄木2-20-12-501 (幹事 宮崎 090-1849-4961)

主催 であい寄席実行委員会 共催 安国論寺 協賛 日蓮宗新聞社/立正大学校友会/立正高等学校同窓会



であい寄席 春秋

No.33

令和7年(2025年)4月10日発行

発行 であい寄席実行委員会

写真 小室和生/制作 (株)嶋工房/印刷 (株)有伸

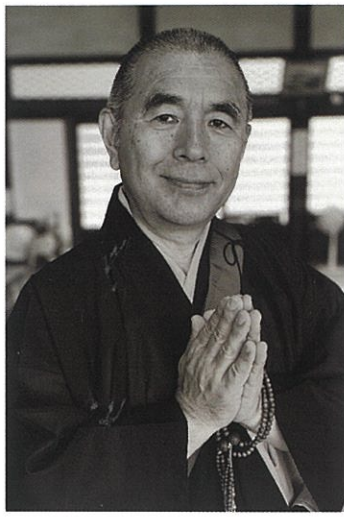
共催寺院のご紹介

鎌倉 安国論寺

(住職 平井智親上人)
鎌倉市大町4丁目4-18

宗祖日蓮大聖人は、建長五年四月二八日に立教開宗をされた後、布教を志されたのが鎌倉で、草庵を結ばれて布教に励まれた。その草庵が今日の安国論寺である。故に開創は建長五年(一二五三)。

宗祖は、当山を拠点として活発な布教を展開され、多くの弟子信徒を教化された。また、立正安国論を執筆され、文応元年(一二六〇)七月に幕府に進献された。その結果、翌月



であい寄席 口上

「朝に希望に目覚め、昼に愉快に働き、夜に感謝に眠る」。街中のどこかでふと見つけたこんな言葉が、妙に心に引っかかりました。遠い昔にも心に留めたような記憶があることから、ポピュラーなのかもしれないながら、あらためていいフレーズだなあと思われました。それ以来、朝に夕なにこれを読み起こすようにしているのですが、ただ、「昼に愉快に働き」は何となく軽すぎるので私自身では「昼には知恵と汗で過ごし」と変えています。目覚めて、今日はこう過ごそう、何をしよう、どこへ出かけよう、誰に会おう、こんなことが頭を駆け巡るだけで、「希望」の目覚めになります。そして昼。目の前のことに何かしかの知恵をだし、工夫をし、感動をし、そして厭わずに少しだけ汗を流す。夜、寝床で過ごし今日一日の平穏無事に、「ありがとう」と一言。後期高齢者となって老いと闘っている自分にとって今、このフレーズは、いつの間にか日々の自分自身を奮い立たせるための、良き指標であることに気づかされているのです。

(宮崎)

会場 観音堂



正岡子規の歌碑

「鎌倉の松葉ヶ谷の道の邊に
法を説きたる日蓮大菩薩」

